

五月丘 まちづくり通信

暮らしに役立つ情報

年2回発行
Vol.34
2025年10月号



発行：五月丘地域コミュニティ推進協議会 広報部会

第10回記念 五月丘フェスタ2025 & フードドライブ 開催 2025.5.31(土)

2015年に始まりました五月丘フェスタは、毎年、多くの方が来場され、地域の「多世代交流イベント」として定着しています。今年度の開催が通算10回目という節目に際して、改めて五月丘フェスタの目的や理念について考え、地域行事としてより発展できるように、昨年度から、地域の各団体の皆様と「運営会議」を立ち上げ、企画段階から一緒に検討を進めてまいりました。



フリーマーケット



運動場ステージ

五月丘フェスタ 2025 の基本方針

目指す方向性

五月丘地域の子どもからお年寄りまで全ての住民が楽しく参加し、交流することで、人と人がつながれる「場」を目指す。

達成したい成果

- 人と人のつながりが生まれ、支えあいのある地域共生社会をつくり、子どもやお年寄りが住みやすいまちにしていく。
- 五月丘で活動する団体のつながりを強化し、地域課題を地域全体で共有し、解決に向けて取り組んでいく。地域コミュニティを活性化させることで五月丘全体の地域力が向上し、五月丘を活力のある元気なまちにしていく。

「小さいお子さんからお年寄りまで全ての住民が、楽しく過ごせるためには。」「初めて来場された人同士でも交流しやすくなるためには。」など検討した結果、メイン会場を体育館から運動場に移し、イベントとしての一体感を出すことや地域住民の発表の場として、また住民同士の交流の場として、運動場にステージを設けました。

うどん・たこやき・フランクフルト・からあげ・カフェなどの模擬店が立ち並び、にぎわいました。またスポーツコーナーとキッズコーナーでは子ども達が楽しみました。



模擬店



スポーツコーナー



フリーマーケット

フリーマーケットでは手作り品などの商品の他、ワークショップなど工夫を凝らしたショップが多く、子どもから大人まで買い物だけでなく、楽しめました。

2面へ続く

五月丘フェスタ2025 & フードライブ

体育館 ステージ

体育館では5団体が出演されました。例年の通り、地域にゆかりのある団体や、地域にある学校のクラブ活動の発表の場として活用されました。



五月丘小 PTA ボーカルアンサンブル
+五月丘パレット



五月丘小金管クラブ



渋谷中吹奏楽部



渋谷高アコースティック音楽部



棉生流吟剣詩舞道

運動場 ステージ

運動場では、「太鼓塾一輝」さんの演奏で開会しました。第10回記念にふさわしい力強い演奏に会場のボルテージが一気に上がりました。

また新たな試みとして、地域の方を対象にステージの出演者を募集しましたところ、4組の地域の方が出演してくださいました。風が強い悪条件の中、演奏と歌唱をいただき、感謝申し上げます。



太鼓塾一輝



MuZoo (ミュージー)



Almond (アーモンド)



稲次さん



新井さん



当日は、総勢100名のスタッフで運営しました。各持ち場に分かれた全てのスタッフが、タスキを首に巻いて、スタッフ丸となって運営に当たりました。また、渋谷高等学校の生徒さんにもボランティアとして協力いただきました。

協力いただきました地域団体は以下の通りです。皆様、ありがとうございました。

- 五月丘一丁目自治会
- アルビス五月ヶ丘団地自治会
- 五月丘五丁目自治会
- 民生委員児童委員

- 地区福祉委員会
- 青少年指導員
- スポーツ振興会
- 学校開放委員会

- 五月丘子ども神輿会
- 校区子ども会
- キッズランド
- 五月丘小 PTA

防災訓練

5月18日(日)、五月丘小学校の体育館で地域の防災訓練がありました。当日は、池田市危機管理課・消防署・渋谷中・五月丘小の協力を得て、1丁目・5丁目・アルビスの自主防災組織やコミュニティ推進協議会の呼びかけで多くの地域住民が参加しました。

開会式の後、第1部は5グループに分かれての訓練でした。初期消火訓練・心肺蘇生法とAED取扱い訓練・119番通報訓練・火災警報器の取扱いと油火災対応訓練、さらに煙中体験訓練も行いました。こうした5つのコーナーで交替して説明を受け、体験もできました。第2部では、避難所設営訓練として避難所テントの組み立て作業を子どもたち中心に経験しました。簡易トイレの展示もありました。また会場には、社会福祉協議会より在宅避難時に家庭に備えておく便利なグッズ紹介がありました。また、ゴミ袋でのポンチョ作りや新聞紙スリッパ作りなど、いざ災害という時に日常の物で身を守る工夫も体験できました。カセットボンベ使用の発電機も見てもらいました。閉会式の後には、今年もアルファ米のパックとカップラーメンが配られました。

この先、**11月22日(土)には五月丘小学校にて秋の防災訓練が行われます。**危機管理課と消防署による訓練の後、豚汁とアルファ米の炊き出し訓練を行います。今年は、地域の皆さんの協力を昨年以上にお願いして、会場設営や炊き出しを行いたいと考えています。南海トラフなど必ず起こる災害においては、家庭だけでは乗り越えられない地域の援助が必要になります。そういう時に互いに助け合える五月丘地域に向けて共につくり上げていきましょう。



里山教室

生憎の雨で五月山での山の手入れ作業は中止となりましたが、子どもたちは室内で松ぼっくりや木の枝を使ったクラフトづくりに挑戦しました。ポンドで自然素材を貼り付け、自由な発想でオブジェや小さなツリーを完成させ、森の恵みを再発見しました。天候が回復した後は、五月山の中でピザ作りを体験。ソーセージやコーン、野菜、チーズを思い思いにトッピングし、焼き上がったピザを仲間と一緒に味わいました。自分で作ったピザはおいしくて、笑顔が広がり、食卓は賑やかなひとときに。

里山教室は、自然に触れながら「作る・食べる・学ぶ」を体験できる場となり、子どもたちにとって心に残る体験となりました。



盆踊り



今年も、五月丘小学校にて7月19日に夏祭り(盆踊り)が開催されました。



中央には大きな檜の上で太鼓を奏でる和太鼓奏者、音楽に合わせて盆踊りを楽しむ踊り子さん。たこ焼き、唐揚げ、あてものなど多くの模擬店が出店されて最高潮に盛り上がった夏祭りでした。

今年からゴミステーションを設置し、ごみ分別を徹底しています。後片付けの負担が大きく軽減されて、ありがたいという主催者の声を聞きました。地域の皆さんの理解と協力の賜物で、素晴らしい地域であると感じました。



